

別記第16号様式（第10条関係）

基金全体計画書

事業の名称：東富士演習場関連特定事業（医療に関する事業：こども医療費助成事業）

- 1 継続事業の目的：子どもの医療費助成事業
- 2 継続事業の内容：少子化対策の一環として、保護者の経済的負担の軽減を図るため、高等学校3学年終了までの子どもの医療費を助成する。
- 3 継続事業の始期及び終期：令和4年3月から令和10年3月まで
- 4 継続事業に要する経費の総額：450,315,000円
- 5 経費の内訳

年度	基金造成額				基金処分量				基金残額
	交付金	市町村費等	運用益	計	継続事業の内容	規模・数量等	事業費	基金処分量	
令和3年度	円 75,000,000	円 0	円 0	円 75,000,000	少子化対策の一環として、保護者の経済的負担の軽減を図るため、高等学校3学年終了までの子どもの医療費を助成する。	高等学校3学年終了相当年齢まで	円 297,140,000	円 0	円 75,000,000
令和4年度	75,000,000	0	52,500	75,052,500			297,140,000	75,052,500	75,052,500
令和5年度	75,000,000	0	52,500	75,052,500			297,140,000	75,052,500	75,052,500
令和6年度	75,000,000	0	52,500	75,052,500			297,140,000	75,052,500	75,052,500
令和7年度	75,000,000	0	52,500	75,052,500			297,140,000	75,052,500	75,052,500
令和8年度	75,000,000	0	52,500	75,052,500			297,140,000	75,052,500	75,052,500
令和9年度	0	0	52,500	52,500			297,140,000	75,052,500	0
計	450,000,000	0	315,000	450,315,000					2,079,980,000

1

注：1 基金造成額の欄及び基金処分量の欄の各項目については、過年度までは実績により、本年度以降は計画により記入すること。

2 継続事業の始期年度から終期年度まで全て記入すること。